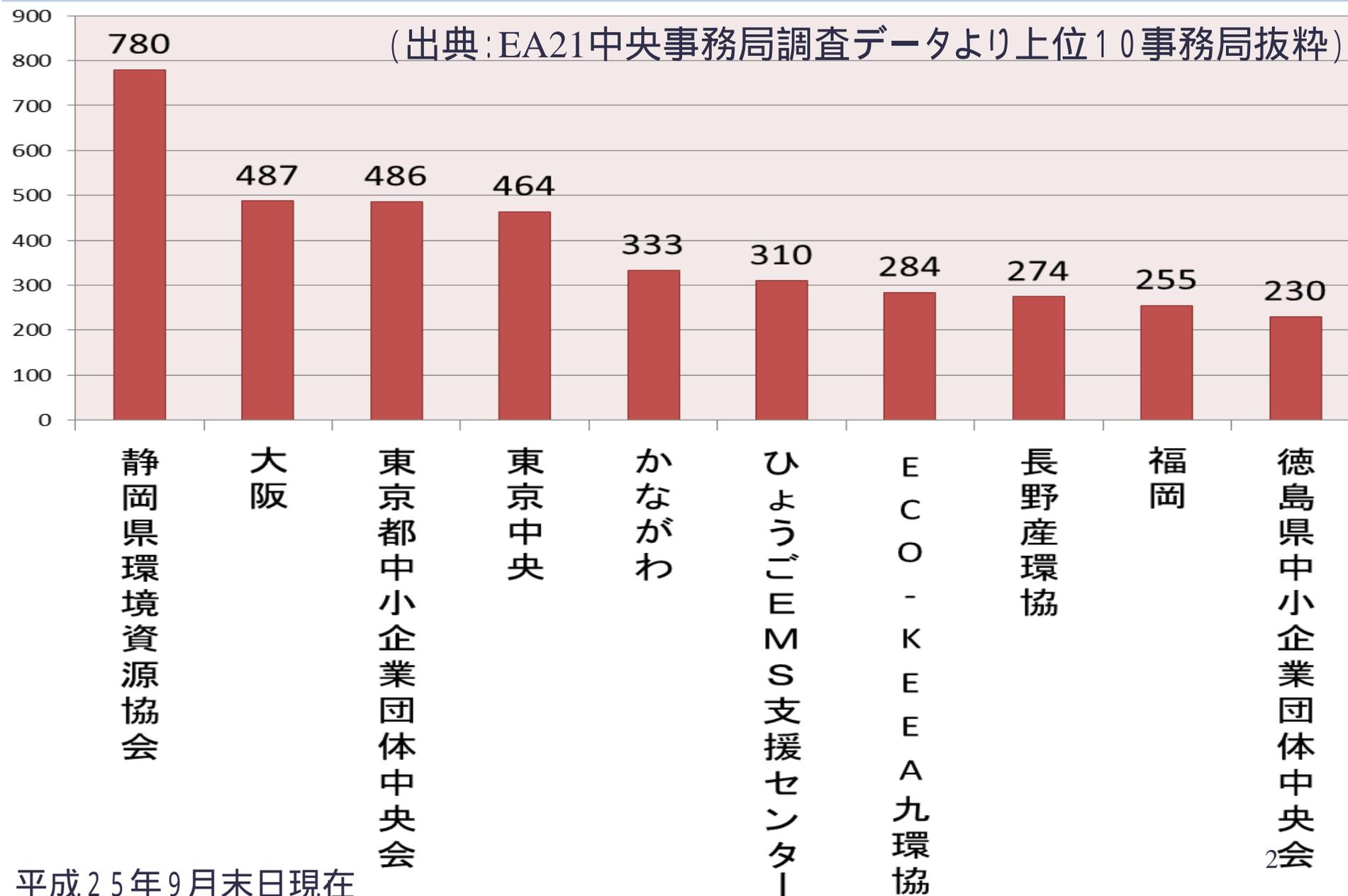




登録事業者を増やす 普及啓発活動について

地域事務局 静岡県環境資源協会
平井一之

地域事務局ごとの担当事業者数



平成25年9月末日現在

ポイントは、行政組織のバックアップ

行政との連携が重要（環境審議会、市長会、議会などを活用）

E A 2 1 が「意義ある制度である」ことを理解して頂く。（環境省が、県・市町村の支援を期待していることを説明）

共通理念は、行政・事業者・市民が連携して「環境日本一のまち」を目指す。（そのためのツールとしてE A 2 1がある。）

グリーン化プログラムも、行政の支援をとりつけて実施する。

行政との連携による 静岡県環境資源協会の取組について

- (1) 認証・取得のための勉強会の開催
- (2) 市役所自らがE A 2 1取得
- (3) 市長によるE A 2 1取得事業者の表彰
- (4) 環境基本計画にE A 2 1の推進を位置づけ
- (5) 市によるE A 2 1取得に係わる事業者向け
支援補助金の交付
- (6) 新聞記事としての掲載によるP R

(1) 認証・取得のための勉強会の開催

- ◆ 県内の各市が独自に主催して、EA21に関心のある企業を募集して集め、市役所の施設(会議室)を使って、全5回程度の勉強会を実施している。

審査人がボランティアで講師を担当頂いている。(市の毎年の継続事業になっている。)



(2) 「市役所」自らがE A 2 1取得

- ◆ 市役所自らがE A 2 1を認証取得することにより、地域社会のリーダーを目指し、市内企業にE A 2 1をPRしている。
- ◆ 既に県内で多くの市役所が取得。
- ◆ ISO 14001から移行する市役所が増える見込み。

E A 2 1取得市役所

御前崎市役所・菊川市役所・焼津市役所・伊豆の国市役所・島田市役所・川根本町役場・藤枝市役所・牧之原市役所など

(3) 市長による、E A 2 1 取得事業者の表彰

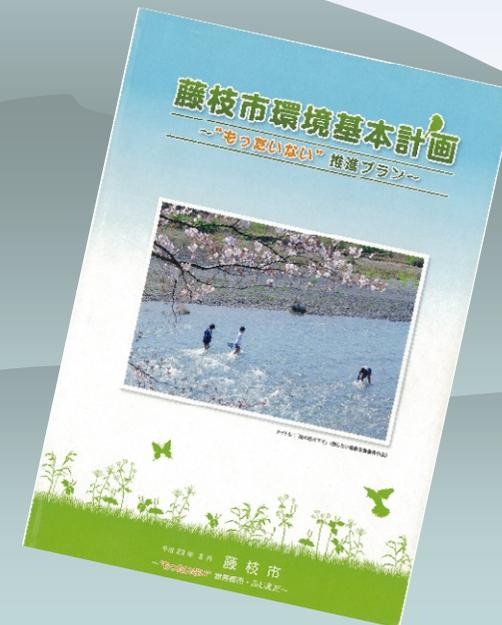
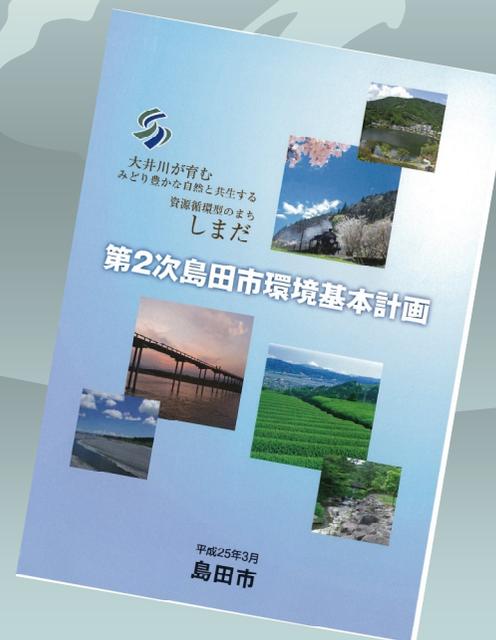
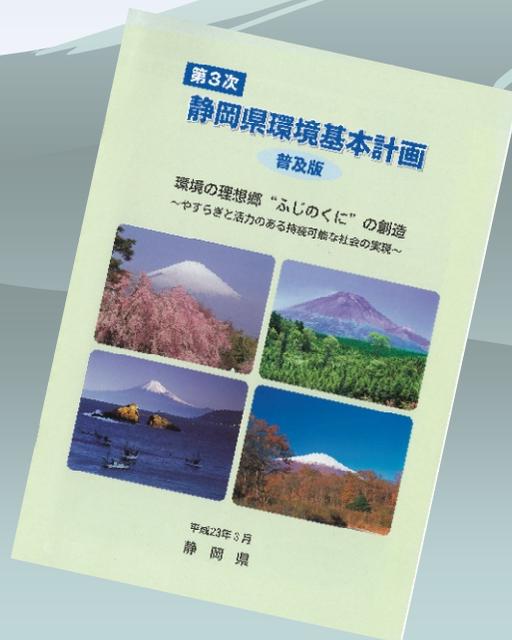
- ◆ 市長による奨励
- ◆ 認証取得した事業所を市役所に招き、市長より感謝状等の賞状を手渡すセレモニーを実施している(行政と市内事業者が連携して環境配慮型のまちづくりを推進していこうとする主旨)。



島田市、藤枝市、牧之原市など

(4) 環境基本計画に、E A 2 1の推進を位置づけ

- ◆ 静岡県および各市町の環境基本計画の環境指標にE A 2 1の推進を取り上げ、認証取得の目標事業者数などを設定して頂いている。



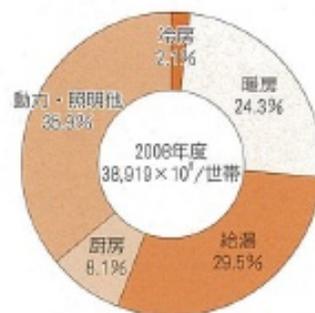
第3次「静岡県環境基本計画」

ライフスタイル、ビジネススタイルの 変革

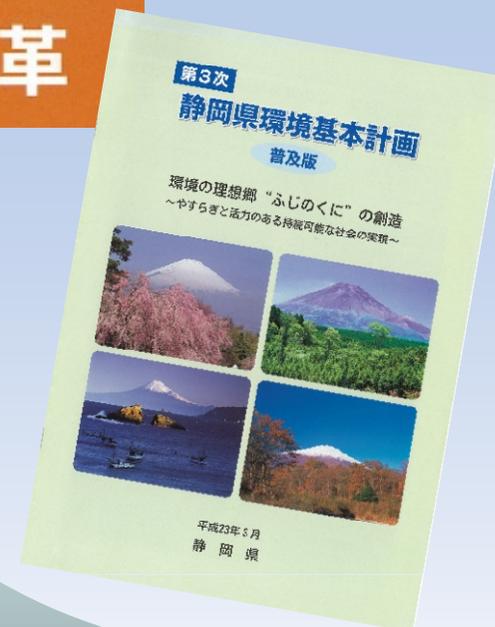
環境の現状【日常生活、事業活動】

家庭のエネルギー消費量は、生活様式の変化や家電機器の大型化・多様化などに伴って増加傾向にあります。用途別の消費量をみますと、「動力・照明等」「給湯」「暖房」「厨房」「冷房」の順となっていますので、どこに集中してエネルギー消費の削減に取り組むべきかわかります。

【家庭におけるエネルギー消費の内訳】

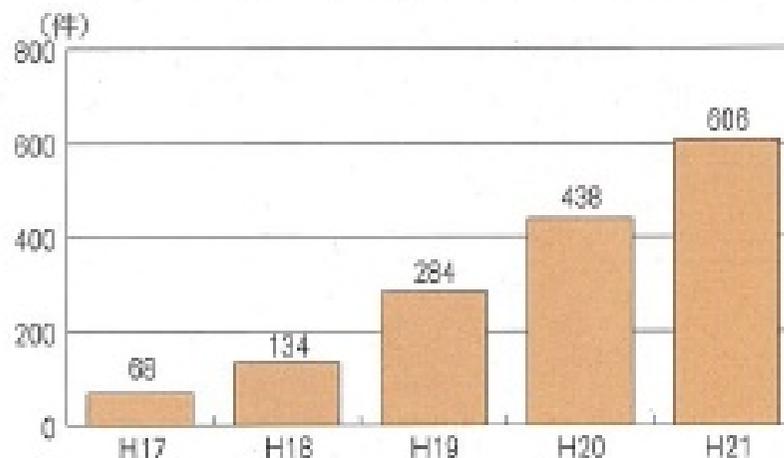


(資料) エネルギー白書2010 (経済産業省編)



環境マネジメントシステムの一つであるエコアクション21の取得事業所数は、年々増加し、その取得事業所数は日本有数となっています。環境に配慮した事業活動は、浸透しつつあります。

【エコアクション21の取得事業所数】



(資料) 静岡県環境局

第2次「藤枝市環境基本計画」

環境指標

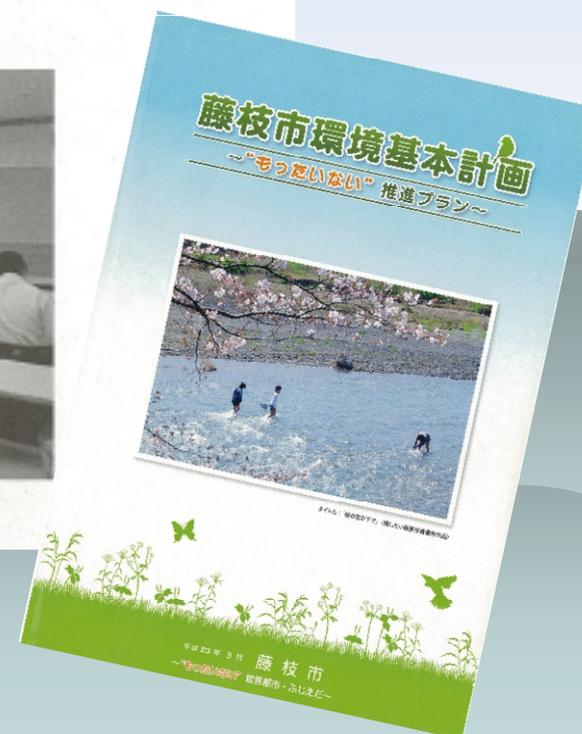
環境指標名	算定内容	現 状	H27年度目標
エコアクション21認証取得事業所数	エコアクション21認証を取得した市内事業所累計数	39事業所 (H22 実績)	100事業所
公共施設における温室効果ガス排出量	公共施設から排出される温室効果ガスの年間排出量	16,784.5t (H21 実績)	15,700t



公共施設への太陽光発電システム設置
(高洲公民館)



エコアクション21事業者説明会



第1次「菊川市環境基本計画」

③環境マネジメントシステムの実践推進

【総務課、環境推進課】

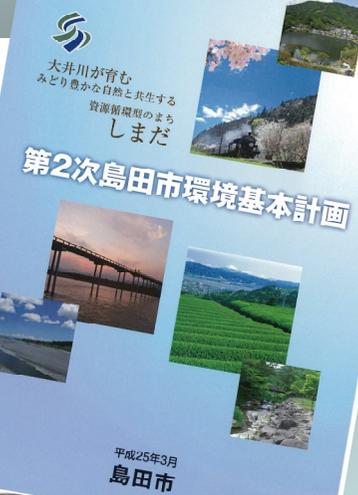
- 市において、エコアクション21 認証の取得を目指します。
- 事業所に対して、菊川市エコアクション21 イニシアティブプログラムによる取得支援・啓発活動の推進を図ります。
- 事業所に対して、エコアクション21 イニシアティブプログラムの説明会を毎年開催し、エコアクション21 認証取得事業所の普及促進に取り組めます。



第2次「島田市環境基本計画」

■環境マネジメントシステム

取組内容	取組内容の詳細
家庭版環境マネジメント事業の推進	◎ 家庭における地球温暖化*防止に向けた取組を促進するため、家庭版環境マネジメント事業*を推進します。
エコアクション21 認証取得の支援	◎ 事業所における地球温暖化防止に向けた取組を促進するため、自治体イニシアティブ・プログラム*により、エコアクション21*の認証取得を支援します。



静岡県省エネ設備 導入補助金制度

EA21・ISO14001
取得事業者が
対象となっている。

エコアクション 21 又は ISO14001
認証取得法人 向け

H25.4.5 受付開始

省エネルギーの取組をお考えの法人の皆さまを、静岡県は支援します。

平成 25 年度 温室効果ガス削減対策事業費補助金のご案内

○補助金の対象者は

次の要件を全て満たす法人

- ・ 国、地方公共団体及び大企業を除く法人
- ・ 直近の決算書において、債務超過でないこと

○補助対象となる事業は

次の要件を全て満たす事業

- ・ エコアクション 21 又は ISO14001 の認証を取得している事業所で実施する事業

※エコアクション 21、ISO14001 はいずれも環境経営の認証制度であり、自主的、積極的に二酸化炭素排出量削減等に取り組む仕組みです。

- ・ 設備の更新・改修により温室効果ガス排出量の削減が見込まれる事業（例：ヒートポンプ式空調機、LED 照明、インバータ制御の導入等）
- ・ 国、市町その他の団体（一般社団法人環境共創イニシアチブ、NEDO 等）が全部又は一部を補助するものを除く
- ・ 交付決定日以降に契約し、平成 26 年 2 月末までに完了する事業

○補助率等は 補助率 1 / 10 以内 （補助額 20～100 万円）

○申請受付は 平成 25 年 4 月 5 日（金）から

○予算額は 2,000 万円

○要綱等詳細は 静岡県ホームページでご確認ください。

静岡 環境

検索

「静岡県/環境局」→「トピックス」から！



(5) 市役所による、E A 2 1 取得に係わる事業者向け支援補助金の交付

- ◆ 自らの廃棄物抑制や温暖化対策を推進した企業を評価するとともに、より積極的に取り組んで頂くことの期待を込めて認証取得にかかる経費の一部を補助している。
- ◆ 藤枝市10万円、伊豆の国市5万円、静岡市3万円

他の自治体にも働きかけを行っている。

県内金融機関や
病院での認証・登録
も進んでいます。

青争 戸瓦 兼斤 戸瓦
平成21年(2009年)3月19日(木曜日)

エコアクション21取得

しずおか信金に登録証

環境保護に取り組む事業所を認証、登録する環境省のプログラム「エコアクション21(EA21)」の認証を取得した、しずおか信用金庫本部と本店におか信用金庫本部と本店が鈴木良夫理事長に手渡した。金融機関の認証取得は県内初。



平井事務局長(左)から認証・登録証を受ける鈴木理事長—静岡市葵区のしずおか信用金庫本部



EA21は、二年ごとの更新制。認証取得を希望する事業所は環境保護への取り組みをレポートにまとめ、審査を受ける。しずおか信用金庫本部と本店は、エアコンの温度調節による二酸化炭素排出量削減や紙ごみのリサイクルなどに取り組んだ。預金総額の一部を、緑の募金」に寄付する「特別金型エコ定期」も発売し、金融機関の特徴を生かして地域への環境意識の発信に努めた。鈴木理事長は「今後は環境に取り組む団体、個人に向けた融資商品を充実させ、県内四十一営業所の認証取得も進めたい」と話した。

環境活動評価E A 21取得

静岡商議所に認定証授与

静岡商工会議所は環境省の環境活動評価プログラム「エコアクション(E A) 21」を取得し、19日に静岡市葵区の同商議所で認定証授与式が行われた。認む。



平井専務(右)から認定証を受け取る五十嵐専務
静岡市葵区の静岡商工会議所

静岡商工会議所は2月24日から2年間、二酸化炭素排出量の削減などに加え、約1万2千の会員企業に対するE A 21の普及促進にも取り組みを行った。五十嵐専務は「取り組みを継続させることが重要」と決意を述べた。

同商議所は2013年度に二酸化炭素排出量を10年度比6・8%減、都市ガス使用量15・0%減などを掲げる。会員企業がE A 21取得を支援する

セミナーを開き、「地球温暖化防止対策行動宣言企業」を50社増やす計画。

環境活動評価の認証

駿遠三菱自販が取得

で式
枝与
藤授

駿遠三菱自動車販売(大畑勝彦社長)が環境活動評価プログラム「エコアクション21(E A 21)」を取得し、藤枝市八幡の同社で3日、認証登録証の授与式が行われた。

同社は電力消費量の削減や河川清掃などの保全活動、ショールーム照明のLED(発光ダイオード)化など環境に配慮した企業活動

を推進。2011年度
の電気と水道の消費量

を前年度比4割減とするなど成果を上げた。授与式では大畑社長が県環境資源協会の平井一之専務理事から登録証を受け取り「地域

への環境負荷を抑えるだけでなく、活動を通じて社員同士のコミュニケーションや結束も深まっている」と話した。

平井専務理事(左)から認証登録証を受け取った大畑社長(藤枝市八幡)



MOTORS

商工会議所や自動車販売
での認証・登録